

前線に伴う降雨による防災情報（第1報）

新庄河川事務所では9月4日（金）7時00分、立谷沢川流域の肝煎雨量観測所において、時間雨量が40mmを超えたため、警戒体制（砂防）に入りました。
今後、天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制について

7時00分 警戒体制（砂防） 災害対策支部設置

※警戒体制：時間雨量が40mmに達し、土砂災害のおそれがある場合

3. 雨量情報

7時00分現在

立谷沢川流域 肝煎雨量観測所 時間雨量55mm

4. 今後の見通し

今後、新たな情報が入り次第お知らせします。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55

TEL: 0233-22-0262（調査課）

砂防関係： 副所長（砂防担当） 木村 晃 （内線205）